日本医療機能評価機構
認定第 JC320 号

富山県 済生会高岡病院 たかおか

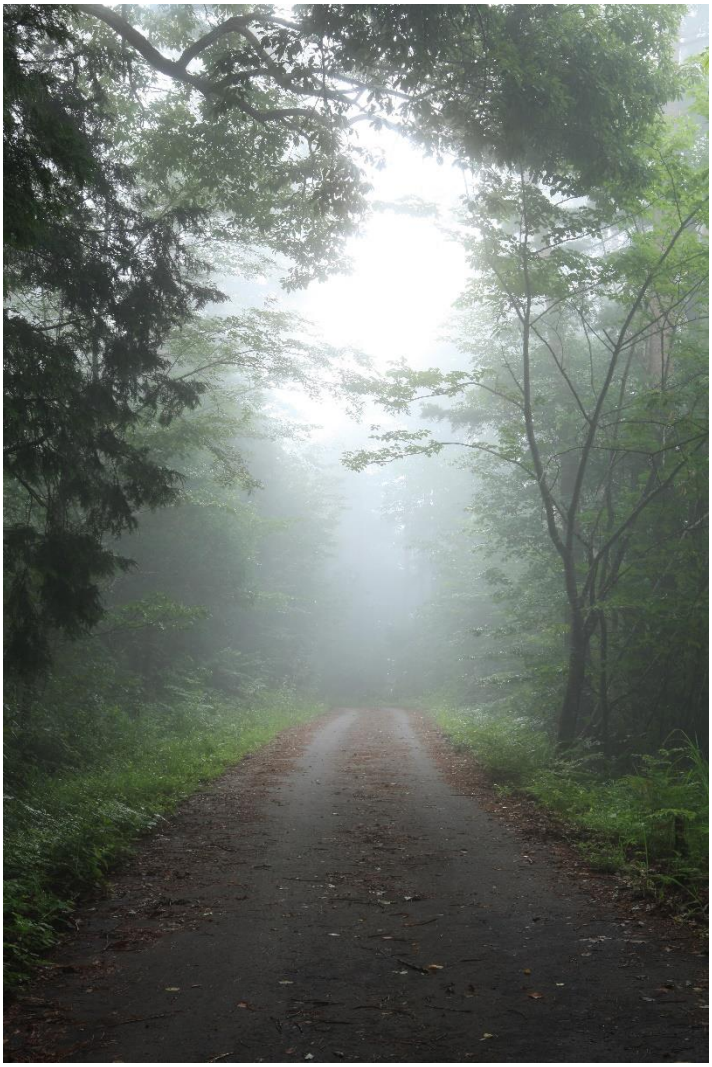
第197号

発行日：令和７年　６月３０日

表紙写真説明

安峰山（あんぼうさん）に向かう林道に朝霧が出て、幻想的な景色に変わりました。霧が少し晴れてくると、来た道に吸い込まれるような不思議な雰囲気になりました。

（文）撮　影：管財・調達課　窪田　満
撮影地：岐阜県飛騨市古川町　安峰山



理念

『救療済生』の済生会精神に基づいて、
「やさしさ・信頼・安心」の医療を実践します。

患者さんの権利

1　基本的人権
2　プライバシーを守る権利
3　適切な説明と情報を受ける権利
4　適切で最善な医療を受ける権利
5　説明に基づき医療行為を選択する権利

基本方針

1　患者さんと職員がともに満足する良質で安全な医療を提供します。

2　急性期から回復期までの総合的な医療を提供します。

3　医療・福祉の関係機関との連携を密にし、地域包括ケアシステムの推進に貢献します。

4　全人的医療を提供できる人材育成に努めます。

5　健全な経営基盤の確立に努めます。

「ふれあい看護体験」を開催しました

看護師長　林 佳用子
（看護部倫理研究委員会）



５月１２日の看護の日に合わせ、令和７年５月８日（木）にふれあい看護体験を行いました。

外来ホールにて、血管年齢や血圧の測定、病変血管に触れてもらうコーナーなど、生活習慣について相談できるブースを３箇所設置し、外来患者さんや付き添いのご家族の方々に、自身の健康に関心を寄せてもらう機会を設けました。時間のない方も、興味のあるブースに参加されていました。

ブースでは、動脈硬化に関するパンフレットを配布し、血管の老化に関するチェック項目を看護師と共に確認し、肥満や高血圧、生活習慣以外にも動脈硬化がすすむ恐れがあることを理解して頂きました。また、実際に動脈硬化の進んでいる病変血管に触れてもらうことで、身近なことと実感してもらうことができました。慢性心不全認定看護師に相談することもでき、参加した患者さんからは、「このままだとこんな血管になるんやね」「心臓の病気とか心配やったから、詳しく聞けて良かった」との声が聞かれ、自身の健康について振り返って頂く機会となりました。







近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、１９９０年、旧厚生省により５月１２日が「看護の日」に制定されました。

８月１５日（金）は開院日です。

８月１５日（金）は通常診療を行う**開院日**となります。通常通り予約も行っておりますので、受診予定の診療科についてはご来院の際や電話連絡にてご確認ください。

済生会小史

明治44年2月11日、明治天皇は、時の内閣総理大臣桂太郎を召されて「恵まれない人々のために施薬救療による済生の道を広げるように」との済生勅語に添えてお手元金150万円を下賜されました。桂総理はこの御下賜金を基金として全国の官民から寄付金を募って同年5月30日に 恩賜財団 済生会を創立しました。

今月の内容

- 「ふれあい看護体験」を開催しました
- ８月15日の診療について
- 働く男性の運動教室を開催します
- フードドライブを実施します
- 特定健診が始まりました！
- 各種教室案内　等



働く男性の運動教室を開催します

メタボは心筋梗塞や脳梗塞のリスクを上昇させる！

対象者

市内在住もしくは、
市内企業に勤めている
年齢が 20 歳～64 歳男性

メタボが気になる方
運動を始めたいと
思っている方

参加料

1,500 円
血糖測定･資料･
ヨガマット代含む

定　員

１クール 20 名

開催場所

済生会高岡病院

必要なもの

運動がしやすい服装

医師監修、理学療法士･管理栄養士･保健師等による
専門的な指導を受けてみませんか☺

お問い合わせ・申込先：済生会高岡病院 働く男性の運動教室担当　TEL 0766-21-0570

事前申込は病院ホームページから PDF を印刷し、
必要事項を記載のうえ FAX にて、もしくは、

（こちらから Google フォームによるお申込）⇒

主催：富山県済生会高岡病院　　高岡市委託事業

第２クール

受付　７月１８日(金)
締切　８月３１日(日)
開講　９月１１日(木)

フードドライブにご協力ください！

余っている食品はありませんか？

家庭で余っている食品を集め、食品を必要としている方に提供する「フードドライブ」。食品ロスの削減にもつながります。

実施日程　令和7年7月22日(火)～8月4日(月)

受付場所　患者総合支援センター『ミーテ』前(正面玄関入って左)

集める食品

買いすぎてしまった食品、もらったけど余っている食品
などをご持参ください。

ただし、以下の条件をいずれも満たす食品とさせていただきます。

- **賞味期限まで２か月以上あるもの**
- **常温保存できるもの**
- **未開封で、包装が破損していないもの**
- **日本語で表記されているもの**

（米は、古古米（令和４年度産）まで、精米されたものについては精米後２ヶ月以内が対象です）

（例）乾麺、乾物、缶詰、レトルト食品、お菓子、調味料　など
米、油、カップラーメンなどは喜ばれます！！



寄付いただける食品がありましたら、ぜひお持ちください。寄付いただいた食品は高岡市社会福祉協議会を通じて、市内の困窮者およびひとり親家庭へ配付されます。

問い合わせ先	済生会高岡病院　.医療社会事業部　0766-21-0570

特定健診が始まりました

当院では、2025 年度から特定健診が完全予約制になります

「特定健康診査」は、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）に着目して、糖尿病や高血圧、脂質異常症といった生活習慣病のリスクの有無を検査し、予防・改善することを目的とした健診です。生活習慣の改善が必要な方には、「特定保健指導」を行います。対象者の方には「受診券」が届きます。

対象者	４０～７４歳までの医療保険加入者（県内在住） 【後期高齢者の健康診査】７５歳以上の後期高齢者医療加入者
実施期間	令和７年６月１日～令和７年９月３０日
受診に必要なもの	① 受診券 ② 保険証、マイナンバーカード、資格確認書のいずれか ③ 問診票
基本的な健診内容	問診、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査、医師の診察
詳細な検査内容	心電図、眼底検査（後期高齢者の方を除く） ※一定の基準のもと、医師が必要と認めた場合

※法令上、外来診療と同日に特定健診を受けることはできません。

【特定健診を受けるメリット】

メリット①　病気の芽に気づく！

心臓病や脳卒中、肝臓病、腎臓病など、命に関わる生活習慣病の芽を見つけることができます。

メリット②　医療費抑制につながる！

病気を未然に防いだり、早期発見したりすることで、医療費を抑制（短時間で治療）することができます。

ご予約に関するお問い合わせはドック･健診センターへ



問い合わせ先	済生会高岡病院　ドック・健診センター　0766-21-0570

7～8月 各種教室案内

◆マザリーズ◆
（育児サークル）

日時：第４金曜日１０：００～１１：３０　お問い合わせ：産婦人科外来
場所：済生会高岡福祉・保育総合センター１階



人数を制限し、予約された方のみとさせていただいております。産婦人科外来までお問い合わせください。



◆ファミリークラス◆
（両親学級）

日時：第１金曜日１０：００～１１：３０　お問い合わせ：産婦人科外来
場所：済生会高岡福祉・保育総合センター１階

・準備するもの：母子手帳、動きやすい服装

人数を制限し、予約された方のみとさせていただいております。産婦人科外来までお問い合わせください。



家族と一緒に自分らしいお産ができること、また楽しく母乳育児が出来ることを目指しています。

◆糖尿病教室◆

時間：15：00～　**場所：8階 栄養相談室**

第１回	第２回	第３回
テーマ ①糖尿病と その合併症について ②糖尿病治療薬の 使い方と注意点	テーマ ③食事療法を 継続するためのコツ ④運動療法のすすめ	テーマ ⑤生活習慣を 見直してみませんか ⑥食事内容を 見直してみませんか



		1クール	2クール	15：00～15：45	15：45～16：30
7月	第1回	1日(火)	15日(火)	テーマ①[担当]医師	テーマ②[担当]薬剤師
	第2回	3日(木)	17日(木)	テーマ③[担当]管理栄養士	テーマ④[担当]理学療法士
	第3回	8日(火)	22日(火)	テーマ⑤[担当]看護師	テーマ⑥[担当]管理栄養士
8月	第1回	5日(火)	19日(火)	テーマ①[担当]医師	テーマ②[担当]薬剤師
	第2回	7日(木)	21日(木)	テーマ③[担当]管理栄養士	テーマ④[担当]理学療法士
	第3回	12日(火)	26日(火)	テーマ⑤[担当]看護師	テーマ⑥[担当]管理栄養士

糖尿病教室を希望される方は予約制となります。内科外来にご相談ください。
状況により開催が中止となる場合があります。

患者数



4月

入院(1日平均)：225 人　外来(1日平均)：407 人
病床利用率：84.8%　平均在院日数：15.5 日

5月

入院(1日平均)：232 人　外来(1日平均)：415 人
病床利用率：87.1%　平均在院日数：15.7 日

済生会高岡病院は、「院外処方せん」を推進しています。

当院では、厚生労働省が推進する医薬分業の方針に従い、「院外処方せん」の発行を推進しています。
また、医療安全推進のために薬剤師が病棟に常駐して、薬剤業務・服薬指導を行っています。

●患者の皆様方のご理解とご協力をお願いいたします●